

環境教育合同研究大会（第3報） 「SDGsを問い直すー環境教育の原点からー」

2回目となる関西環境教育合同研究大会では「SDGsを問い直すー環境教育の原点からー」をテーマに据え、シンポジウムを開催します。環境教育とSDGsはどう関係するのかという関心のもと、ポストDESDにおける環境教育の在り方を含め、環境教育の存在意義（レーゾン・デートル）について検討する予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

- 開催日：2018年12月1日（土）
- 時間：10:00 受付開始 10:30 から17:00 まで（大会後懇親会、要予約11/26 事前申込締切）
- 開催地：近畿大学（和歌山キャンパス）[〒649-6493 和歌山県紀の川市西三谷 930]
- アクセス：JR 紀伊駅前からバス（和歌山バス那賀）で30分。
- テーマ：「SDGsを問い直すー環境教育の原点からー」
- 参加費：一般2,000円、大学生500円、高校生以下無料
- 懇親会費：3,500円
- 主催：関西環境教育学会・一般社団法人日本環境教育学会関西支部
- お問い合わせ・申し込み先：合同研究大会実行委員会事務局
- プログラム
- 10:00～ 受付開始
- 10:30～12:00 研究発表
- 12:00～13:00 昼食（自由集会）
- 13:00～14:40 シンポジウム「SDGsを問い直すー環境教育の原点からー」
実行委員長あいさつ・コーディネーターからシンポジウム趣旨説明
コーディネーター 新田和宏氏（近畿大学）
キーノート 岩崎裕保氏（帝塚山学院大学）
パネリスト 岡田和久氏（根来山げんきの森倶楽部）
パネリスト 松本朱実氏（動物教材研究所 pocket）
- 14:40～15:00 休憩
- 15:00～16:50 シンポジウム（質疑応答・総合ディスカッション）
- 16:50～17:00 閉会あいさつ
- 17:00～19:00 懇親会（要予約）

※午後のシンポジウムのみご参加の場合は、会員でなくても資料代として500円（学生無料）でご参加いただけます（参加予約不要）。

※懇親会に参加ご希望の方は11月26日（月）までに事務局にお問い合わせください。

お申し込み・お問い合わせ先

合同研究大会実行委員会事務局 事務局

FAX.078-431-1022 E-mail: ee.kansai@gmail.com

合同研究大会ホームページ http://www.ee-kansai.com/joint_am/

○近畿大学和歌山キャンパス会場案内



○アクセス：JR 紀伊駅前からバス（和歌山バス那賀）で30分。

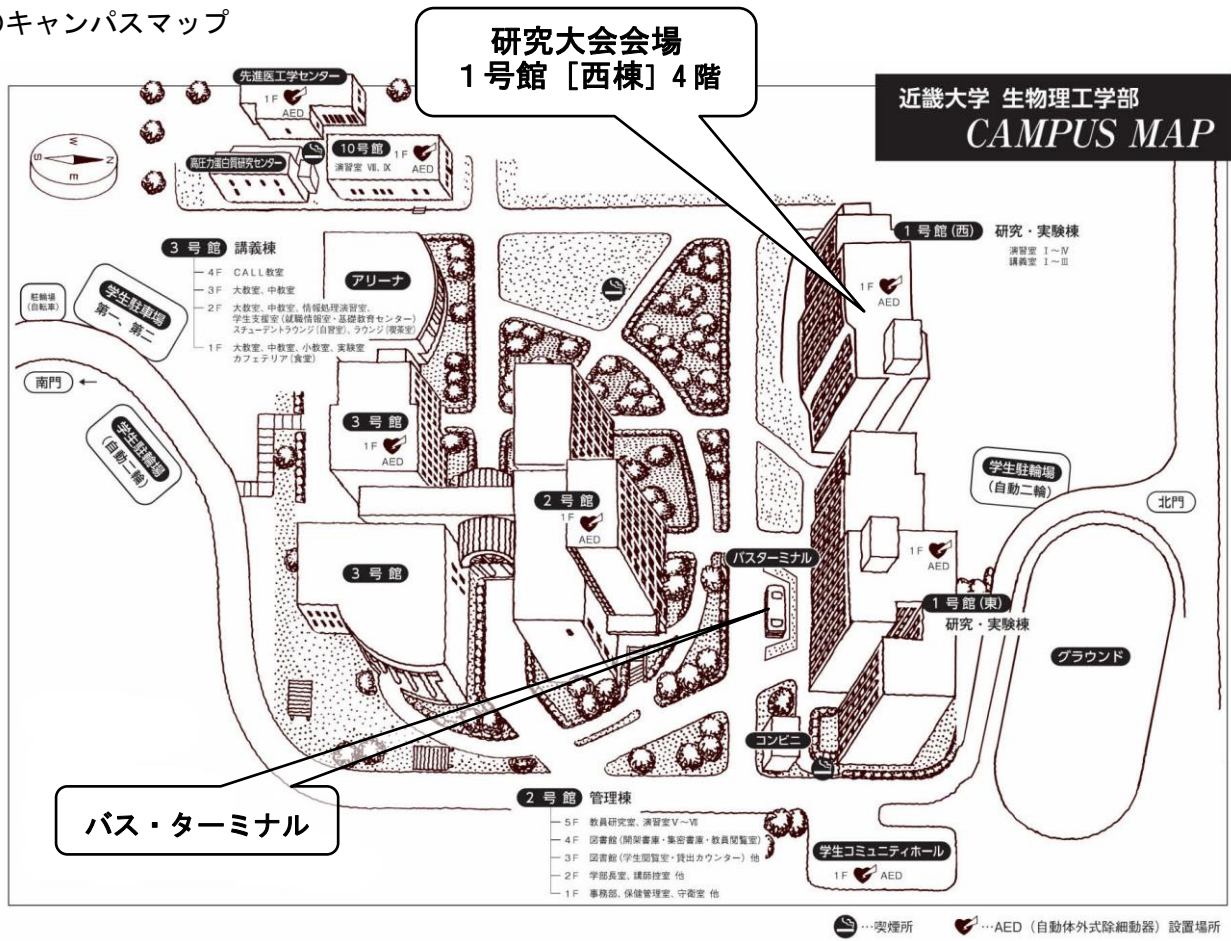
大阪(梅田)から 約1時間32分	JR 大阪	JR 紀州路快速 約72分 ⇒			JR 紀伊	⇒ バス 約30分	近畿大学和歌山キャンパス
天王寺から 約1時間11分	JR 天王寺	JR 阪和線快速 約51分 ⇒					
和歌山から 約29分	JR 和歌山	JR 阪和線 約9分 ⇒					
奈良から 約1時間46分	JR 奈良	JR 大和路快速 約35分⇒	JR 天王寺	JR 阪和線 快速 約51分⇒	⇒		

○バス時刻表

時	紀伊駅発→近畿大学和歌山キャンパス行き	時	近畿大学和歌山キャンパス発→紀伊駅行き
09	10分 35分 50分	17	15分 55分
10	08分(直行便) 10分 55分	19	10分 35分

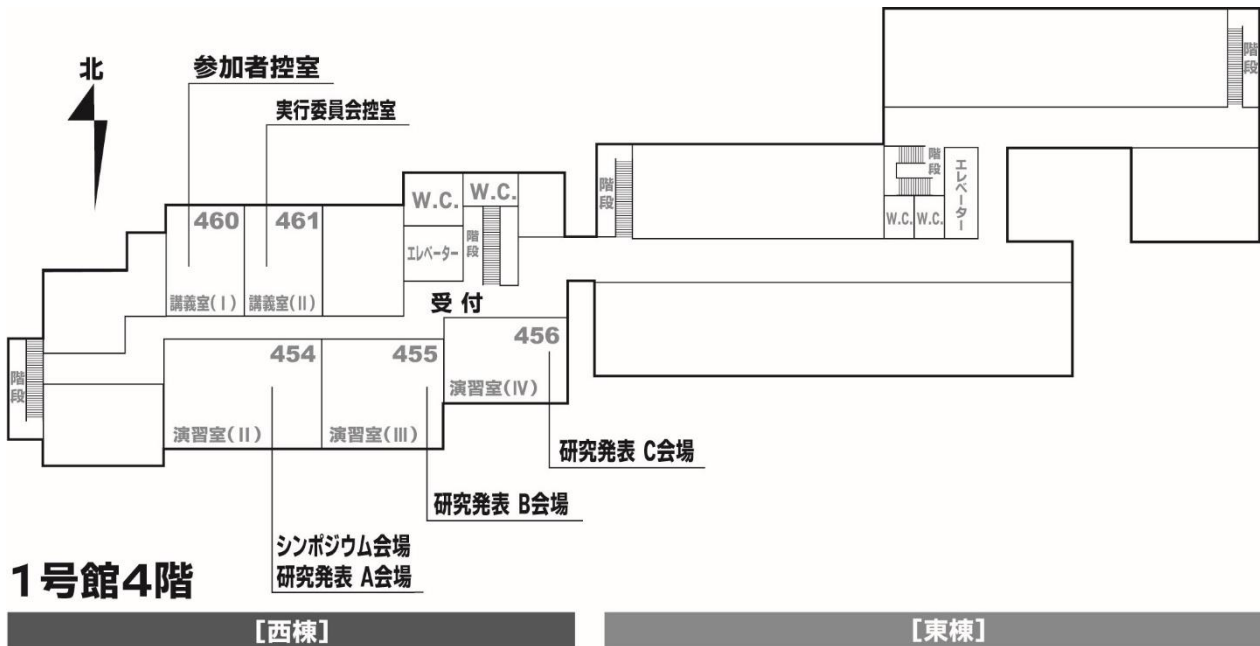
※紀伊駅からのバスのダイヤはこちらもご参照ください。 <http://wakayamabusnaga.com/link>

○キャンパスマップ



○会場レイアウト

- *受付
 - *シンポジウム会場
 - *研究発表
 - *参加者控室
 - *実行委員会控室
- A会場
B会場
C会場
- 4階エレベーター前
演習室 (II)
演習室 (II)
演習室 (III)
演習室 (IV)
講義室 (I)
講義室 (II)



研究発表プログラム

A会場（演習室（Ⅱ））

	発表時間	発表者：題目	座長
A 1	10:30～11:00	○植田善太郎（関西環境教育学会小豆島「星くずの村」実験倶楽部、泉大津市立旭小学校）、田代智恵子（関西環境教育学会小豆島「星くずの村」実験倶楽部） 「小豆島『星くずの村』実験学校で行う環境教育」	東
A 2	11:00～11:30	東 照晃（大阪府立信太高等学校） 「生物多様性保全に関する学習活動に見られるジェンダー差—サブシステムの視座を通して—」	植田
A 3	11:30～12:00	○中村和彦（東京大学）・中田崇行・中田有哉（富山県立大学）・桜井良（立命館大学） 「自然体験学習を行う中学生の行動を定量的に把握する手法の検討」	

B会場（演習室（Ⅲ））

	発表時間	発表者：題目	座長
B 1	10:30～11:00	○松本朱実（動物教材研究所 pocket・近畿大学研究員）・三谷匡（近畿大学）・中尾建子（アドベンチャーワールド）・井上杏菜（アドベンチャーワールド）・神谷雅彦（アドベンチャーワールド） 「学生の能動的な学びを支援する環境教育プログラムのデザインと評価—教養特殊講義『動物園で学ぶ生物多様性保全』の事例から—」	辻野
B 2	11:00～11:30	本庄 眞（奈良県榛原東小学校講師） 「環境教育における「自分化」の重要性—指標生物を使った川の環境学習の有効性の研究を基に—」	松本朱
B 3	11:30～12:00	○浜 泰一（東京大学空間情報科学研究センター）、白石 幸江（ひめねずみ社） 「青木ヶ原樹海エコツアーにおけるエコツアーガイドの工夫とその評価」	

C会場（演習室（Ⅳ））

	発表時間	発表者：題目	座長
C 1	10:30～11:00	福島 古（グローバル環境文化研究所） 「安全文化教育の展開とその諸問題について（4）—サイバー空間とニュース・メディアリテラシー教育—」	前田
C 2	11:00～11:30	前田良治（株式会社チクマ） 「東京 2020 大会と SDGs 目標 12—生活者のありかたをバックキャストで考える—」	福島
C 3	11:30～12:00	堀 孝弘（京都市ごみ減量推進会議） 「京都市内大学生に尋ねた、中・高校期の環境教育『リサイクルのその先』」	

*発表時間は20分、質疑応答10分になります。呼び鈴は、17分経過（1鈴：口頭発表終了予告）、20分経過（2鈴：発表終了、質疑応答の開始）、30分経過（3鈴 [発表終了]）になります。

*発表者は自分の発表開始の少なくとも30分前までに会場にお入りください。

*パワーポイントを使用する場合は、データファイル（.ppt もしくは .pptx ファイル）をCD-RかUSBメモリに入れてお持ちください。会場に設営されたPCはWindowsです。別途配布資料がありましたら、各自で20部程度を印刷の上お持ちください。